

(様式 2) 社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年5月1日

計画の名称	安全で利便性が高く快適な港湾環境の形成											重点配分対象の該当					
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)					交付対象	苫小牧港管理組合										
計画の目標	係留施設や臨港交通施設等の港湾施設整備を適正に行い安全で利便性が高く快適な港湾環境の形成を図る。																
計画の成果目標（定量的指標）																	
・ 苫小牧港西港区において埠頭間における港湾関係車両の安全な通行の確保と埠頭間の移動時間の短縮を図るため、臨港道路の整備を行い、勇払～晴海ふ頭間における港湾低速車両の移動時間を15%短縮させる。 ・ 苫小牧港西港区第1・第2船溜を利用するボートサービス船の大型化に対応するため、第1船溜に新たに物揚場を整備し、係留施設延長に対するボートサービス船の総延長（余裕長を含まない）の割合を114%から92%に改善する。																	
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考							
・ 苫小牧港西港区埠頭間道路の整備を行い、勇払～晴海ふ頭間における港湾低速車両の移動時間を15%短縮させる。 ・ 苫小牧港西港区第1・第2船溜において、係留施設延長に対するボートサービス船の総延長の割合を114%から92%に改善する。					当初現況値 (H24当初)		中間目標値 (H26末)		最終目標値 (H28末)		・ 埠頭間道路整備 ・ 第1船溜物揚場整備						
					0 %		0 %		15 %								
					114 %		114 %		92 %								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		1,148 百万円	A	1,148 百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%				
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期												
苫小牧港管理組合内部にて実施					事業終了後、平成29年5月												
					公表の方法												
					苫小牧港管理組合ホームページ												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A1-1	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	苫小牧港管理組合	埠頭間道路整備	延長 L=760m	苫小牧港・西港区	H24	H25	H26	H27	H28	650			継続
1-A1-2	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	苫小牧港管理組合	第1船溜物揚場整備	水深 D=4.0m、延長 L=144m	苫小牧港・西港区						465			
1-A1-3	港湾	北海道	苫小牧港管理組合	直接	苫小牧港管理組合	第1船溜泊地整備	水深 D=4.0m、面積 A=11,000㎡	苫小牧港・西港区						33			
合計													1,148				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H24	H25	H26	H27	H28	0			
合計													0				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H24	H25	H26	H27	H28				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					備考
									H24	H25	H26	H27	H28	
合計													0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

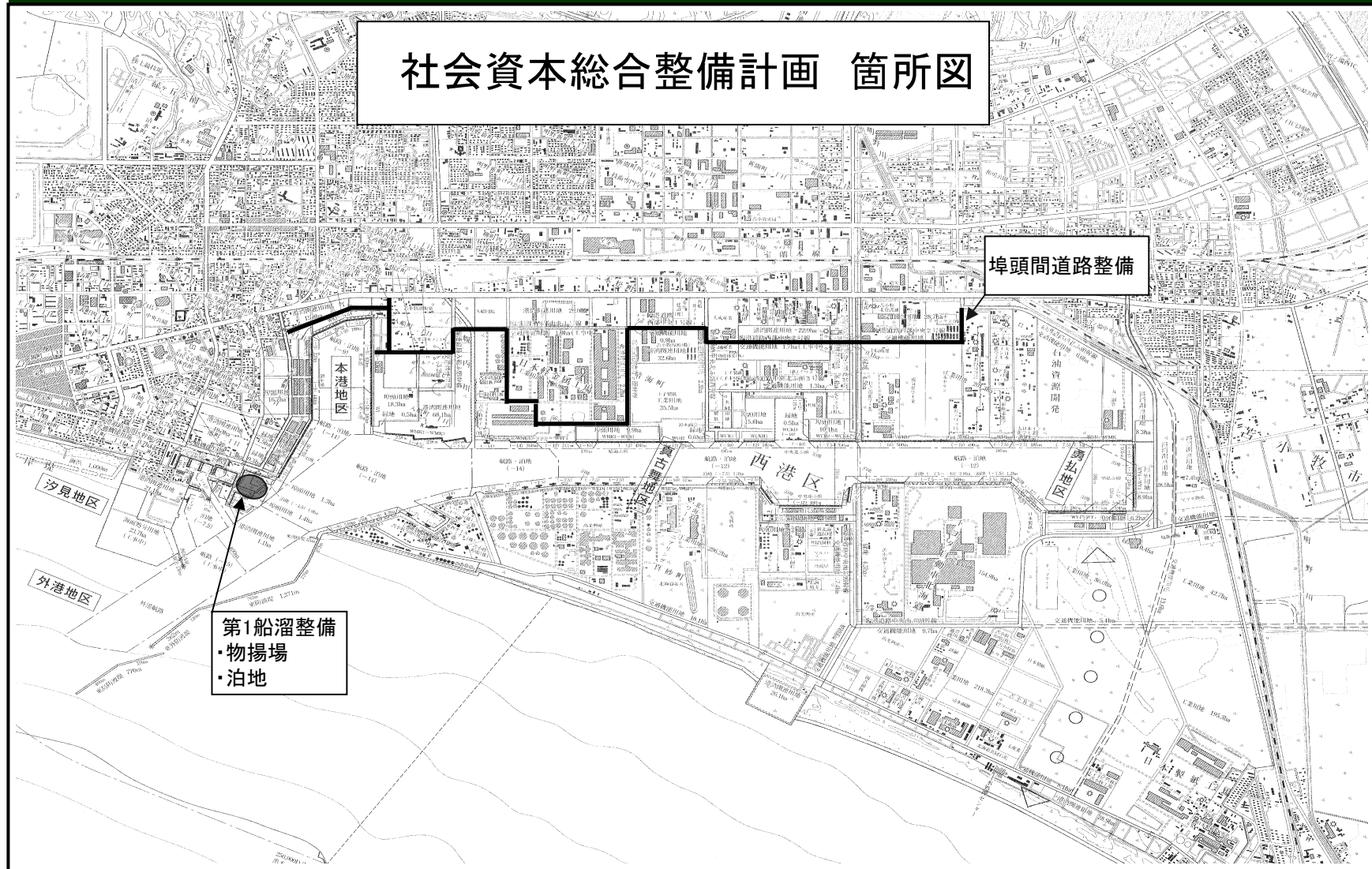
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 苫小牧港西港区において臨港道路の整備を行ったことで、勇払～晴海ふ頭間における港湾低速車両の移動時間の短縮が図られた。 ・ 苫小牧港西港区第1船溜に新たに物揚場を整備することで、係留施設延長に対するボートサービス船の総延長の割合を改善した。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 埠頭間における港 湾低速車両の移動 時間短縮	最終目標値	15%	目標値と実 績値に差が 出た要因	—
		最終実績値	15%		
	指標② 係留施設延長に対 するボートサービス船の 総延長の割合	最終目標値	92%	目標値と実 績値に差が 出た要因	—
		最終実績値	92%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		—			

3. 特記事項（今後の方針等）

次期社会資本総合整備計画においても引き続き計画的な港湾施設の整備に取り組み、安全で利便性が高く快適な港湾環境の形成に努める。
--

苦小牧港計画平面図

計画の名称	安全で利便性が高く快適な港湾環境の形成		
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 5年間	交付対象	苦小牧港管理組合



計画の名称	安全で利便性が高く快適な港湾環境の形成		
計画の期間	平成24年度～平成28年度 5年間	交付対象	苫小牧港管理組合

《 1-A1-1 埠頭間道路整備 》

